令和８年度
入学者選抜要項

2026

青森県立保健大学
Aomori University of Health and Welfare

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

本学の理念は、「公立大学法人青森県立保健大学は、青森県の保健、医療及び福祉に係る諸課題の解決に向けて、「いのち」を育んできた創造性と四季豊かな自然に恵まれた地域特性を生かした教育研究活動を進め、ヒューマンケアを実践できる人間性豊かな人材を育成するとともに、青森県立保健大学を地域に開かれた大学として地域社会、ひいては国際社会の発展に貢献する」ことです。ここでいうヒューマンケアとは、ケアの提供者が知識や技術を磨き、さらに、人間とは何かを理解し、健康な人々から病気や障害をもった人々まで、それぞれの人々の心の痛みを感じとる思いやりと温かさを持ち寄り添うことです。

この理念に基づき、本学は、高度の専門職知識と技術を備え、保健、医療及び福祉の連携、協力に向けて、社会の幅広い領域で中核的な役割を果たすことのできる優れた人材を育成し、もって地域の人々の健康及び福祉の向上に寄与することを目的としています。

この目的の実現のために、一般選抜（前期日程・後期日程）に加え、学校推薦型選抜及び社会人・学士選抜などの様々な受験機会を設け、アドミッション・ポリシーに合致した学生を受け入れています。また、青森県内で活躍する保健、医療及び福祉の専門職人材確保を目指し、学校推薦型選抜においては一定数の県内者枠を設けています。さらに看護学科には、青森県の地域包括ケアの中核となる看護職を育成するプログラムに参画し、卒業後のキャリア形成が可能な地域定着枠（キャリア形成支援枠）を設けています。

本学は、健康科学部において、保健、医療及び福祉の専門職として地域社会で活躍できる人材育成を目指しています。このため、健康科学を探究し、互いの専門性を尊重しながら連携、協力を図り、ヒューマンケア実践への意欲の高い、次のような資質を有する学生を求めます。

○　健康科学部アドミッション・ポリシー

「人」や「健康」への深い関心と、生命を尊重する気持ちを持って、ケアする専門職となることへの動機付けを有していること。

また、個性豊かでパイオニアになるための素養としての論理性や独創性を有し、何事にも主体的に取り組む姿勢を持つ学生を求めます。

（知識・技能）

1　入学後の修学に必要な基礎学力を有している。

（思考力・判断力・表現力等の能力）

1　物事を論理的に考え、探究することができる。
2　自らの考えや気持ちを表現し、相手に伝えることができる。

（主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）

1　周囲の人と連携・協調し、良好な関係を保つことができる。
2　相手の立場を理解し、多様な考え方を受け入れることができる。

（意欲、専門分野への興味・関心）

1　健康科学に対する関心度が高く、自ら進んで学習する意欲がある。
2　目指す学問分野や専門職についての予備的知識をもとに、専門職として地域社会に貢献したいという情熱がある。

○　各学科アドミッション・ポリシー

看護学科

看護学科は、人間の生涯にわたる健康生活を支え、援助できる人材を育成します。したがって、様々な境遇や健康段階にある人々を、共感や関心を持って多方面から理解し、地域特性を踏まえた社会的ニーズに対応し、専門職として倫理的に行動することが求められます。

このため、次のような資質を有する学生を求めます。

（知識・技能）

1　特定の教科に偏らず、高等学校（中等教育学校を含む。）で学ぶ各教科の基礎的内容を十分に理解している。

（思考力・判断力・表現力等の能力）

1　人間と健康との関係を論理的に考えることができる。
2　自らを表現し、周囲の人に自分の考えを的確に伝えることができる。

（主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）

1　自ら進んで意欲的に学ぶことができる。
2　豊かなコミュニケーション能力を持ち、適切な人間関係を保つことができる。
3　多様な人々の生き方や価値観を理解し、相手の気持ちを尊重できる。

（意欲、専門分野への興味・関心）

1　専門的知識・実践力・倫理的態度を身につける意欲がある。
2　看護に関心を持ち、看護職として地域社会に貢献する意欲がある。

理学療法学科

理学療法学は、障害などによって体の動きが低下して日常生活に支障が出ている人や、その恐れがある人が自立した日常生活が送れるように、運動療法などによって基本的な動作能力の回復や維持を支援する専門領域です。したがって、障害を有する人たちに対する理解と共感、科学的探究心、責任感および主体的な問題解決能力が求められます。また、保健、医療及び福祉のシステムの中で、他の専門職の関係者と連携・協働して作業することも求められます。

このため、次のような資質を有する学生を求めます。

（知識・技能）

1　特定の教科に偏らず、高等学校（中等教育学校を含む。）で学ぶ各教科の基礎的内容を十分に理解している。

2　理学療法学を学ぶために基礎となる科目、特に物理や生物、化学を理解している。

（思考力・判断力・表現力等の能力）

1　理学療法の科学的探究の基盤となる、論理性を有する。

2　自らの発言や行動に責任をもち、周囲の人に自分の考えを的確に伝えることができる。

（主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）

1　向上心を持って自己研鑽に努め、自ら課題を発見してその解決に向けて努力することができる。

2　人々の多様な立場や考えを理解したうえで良好な人間関係を構築し、周囲と協働して作業ができる。

（意欲、専門分野への興味・関心）

1　医学や医療に対する関心度が高く、特に理学療法分野で目的意識と情熱を持って地域社会に貢献する意欲がある。

社会福祉学科

社会福祉学科は、社会の事象や動向を的確に認識し、生活主体者としての人間の尊厳を深く理解した上で、社会生活上の困難を抱えた人に対する専門的支援ができる人材を養成し、ひいてはヒューマンケアを実践できる人を育成しています。

このため、次のような資質を有する学生を求めます。

（知識・技能）

1　特定の教科に偏らず、高等学校（中等教育学校を含む。）で学ぶ各教科の基礎的内容を十分に理解している。

（思考力・判断力・表現力等の能力）

1　個人や社会の事象を客観的に把握し、論理的に説明できる基礎的な技能を有し、さらに、これらの技能を高める意欲がある。

（主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）

1　他者の立場を理解し、かつ他者と共感的に関わることができる。

2　他の人々と協働するための柔軟性や協調性を育む意欲がある。

（意欲、専門分野への興味・関心）

1　社会福祉の向上を目指し、目的意識を持って地域社会に貢献する意欲がある。

栄養学科

栄養学は保健･医療分野のなかで基盤となる学問です。その学問および実践の専門家である管理栄養士は、食品、調理といった口に入る前のことから、体内での代謝・生理、また人々の食行動に関するさまざまな要因について理解する必要があり、幅広い学問的基礎と深い洞察力、柔軟な応用力が求められます。

このため、次のような資質を有する学生を求めます。

（知識・技能）

1　特定の教科に偏らず､高等学校（中等教育学校を含む。）で学ぶ各教科の基礎的内容を十分に理解している。

2　栄養学の専門分野を主体的に学ぶための基礎となる科目、特に生物や化学を理解している。

（思考力・判断力・表現力等の能力）

1　人間の健康と栄養との関係を論理的に考え、的確に伝えることができる。

2　栄養学を通して生命と健康にかかわる真理を追求することに情熱がある。

（主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）

1　豊かなコミュニケーション能力と“Think globally, act locally”の感覚を持っている。

（意欲、専門分野への興味・関心）

1　健康の維持・増進、疾病の予防・回復・再発防止を目指して、食を通した人々への支援に取り組みたいという目的意識を持って地域社会に貢献する意欲がある。

2　地域における農林水産食品の加工・調理や機能性にかかわる研究開発にチャレンジする意欲がある。

3　ヒューマンケアを実践したいという夢と情熱を持っている。

目　　次

Ⅰ　令和８年度入学者選抜概要 …… 1
◆ 入学定員・募集人員
◆ 選抜日程

Ⅱ　一般選抜 …… 2
一般選抜の実施教科・科目等 …… 3

Ⅲ　学校推薦型選抜 …… 7

Ⅳ　社会人・学士選抜 …… 10

Ⅴ　編入学者選抜 …… 11

Ⅵ　留意事項等 …… 13

Ⅶ　大学までの交通案内 …… 15

〈参考１〉選抜方法とアドミッション・ポリシーの対応表 …… 16

〈参考２〉令和７年度入学者選抜結果 …… 18
◆ 選抜状況
◆ 入学者の内訳
◆ 都道府県別志願・合格状況等

Ⅰ　令和８年度青森県立保健大学入学者選抜概要

◆　入学定員・募集人員

学部・学科名		入学定員	募集人員					
			一般選抜		学校推薦型選抜			社会人・学士選抜
			前期日程	後期日程	一般枠		地域定着枠（県内者のみ）	
					県内者	県外者		
健康科学部	看護学科	105名	47名	8名	36名	7名	5名	2名
	理学療法学科	31名	15名	3名	9名	3名	－	1名
	社会福祉学科	50名	25名	6名	15名	3名	－	1名
	栄養学科	30名	19名	3名	6名	2名	－	－
計		216名	106名	20名	66名	15名	5名	4名

※学校推薦型選抜及び社会人・学士選抜において入学手続き完了者が募集人員に満たない場合は、その欠員数を一般選抜前期日程に含めて選抜します。

◆　選抜日程

選抜区分		出願期間	試験日	合格発表	入学手続
社会人･学士選抜		令和７年 ９月４日（木）～ ９月９日（火）	令和７年９月27日（土）	令和７年 10月３日（金）	令和７年 10月３日（金）～ 10月14日（火）
学校推薦型選抜		令和７年 11月４日（火）～ 11月10日（月）	令和７年11月29日（土）	令和７年 12月９日（火）	令和７年 12月９日（火）～ 12月19日（金）
一般選抜	前期日程	令和８年 １月26日（月）～ ２月４日（水）	令和８年２月25日（水）	令和８年 ３月６日（金）	令和８年 ３月６日（金）～ ３月15日（日）
	後期日程		令和８年３月12日（木）	令和８年 ３月23日（月）	令和８年 ３月23日（月）～ ３月27日（金）

※令和８年度大学入学共通テスト　令和８年１月17日（土）、18日（日）
※上表のスケジュールは予定です。詳しくは、各選抜の学生募集要項を確認してください。
※入学手続について、土・日・祝日の受付は行いません。ただし、一般選抜前期日程の入学手続最終日３月15日（日）のみ受け付けます。

Ⅱ 一般選抜

一般選抜は、分離分割方式により前期日程、後期日程に分けて募集します。

○ 出願資格

一般選抜に出願する者は、次の各号のいずれかに該当し、**かつ令和８年度大学入学共通テストで本学の指定する教科、科目をすべて受験していることを要します。**

教科・科目の選択方法については、３～６ページのほか、大学入試センターが公表する「受験案内」等をよく確認してください。

⑴　高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ。）を卒業した者及び令和８年３月卒業見込みの者

⑵　通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和８年３月修了見込みの者

⑶　学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和８年３月31日までにこれに該当する見込みの者

○ 出願上の注意

⑴　同一日程で試験を実施する２つの大学・学部に出願することはできません。

⑵　本学の前期日程の各学科と後期日程の各学科との学内併願を認めます。

⑶　他の国公立大学（分離分割方式を採用していない公立大学を除く）に合格し、入学手続きを行った者は､本学を受験しても合格者にはなりません(重複して入学手続きを行った事実が判明した場合は、本学の入学許可を取り消します)。

⑷　他の国公立大学（分離分割方式を採用していない公立大学を除く）の総合型選抜・学校推薦型選抜の合格者は、当該大学の入学辞退の許可を得た場合を除き、本学を受験しても合格者にはなりません（許可を得ずに入学手続きを行った事実が判明した場合は、本学の入学許可を取り消します)。

⑸　他の国公立大学（分離分割方式を採用していない公立大学を除く）の前期日程試験に合格し、入学手続きを行った者は、本学の後期日程試験を受験してもその合格者にはなりません（重複して入学手続きを行った事実が判明した場合は、本学の入学許可を取り消します)。

○ 選抜方法

入学者の選抜は、大学入学共通テスト及び本学が実施する個別学力検査等の成績並びに調査書の内容を総合して行います。

○ 試験会場

青森県立保健大学（青森市大字浜館字間瀬58－１）

学部・学科・選抜区分			大学入学共通テスト		
			教科	出題科目	科目選択方法等
健康科学部	看護学科	前期日程	国語	『国語』	【必須】
			地理歴史・公民	『地理総合，地理探究』『歴史総合，日本史探究』『歴史総合，世界史探究』『公共，倫理』『公共，政治・経済』『地理総合/歴史総合/公共』	【１科目選択】 左記から２科目受験した場合は、得点の高い科目を合否判定に用いる。 『地理総合／歴史総合／公共』は３出題範囲から選択解答すること。
			数学	『数学Ⅰ，数学A』	【必須】
			理科	『物理』『化学』『生物』『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』	【１科目選択】 左記から２科目受験した場合は、得点の高い科目を合否判定に用いる。 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は地学基礎を除く３出題範囲から選択解答すること。
			外国語	『英語（リーディング及びリスニング）』	【必須】 リーディング又はリスニングのいずれか一方を受験しなかった場合は、出願資格を有しない。
		後期日程	国語	『国語』	【必須】
			数学	『数学Ⅰ，数学A』	【必須】
			理科	『物理』『化学』『生物』『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』	【１科目選択】 左記から２科目受験した場合は、得点の高い科目を合否判定に用いる。 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は地学基礎を除く３出題範囲から選択解答すること。
			外国語	『英語（リーディング及びリスニング）』	【必須】 リーディング又はリスニングのいずれか一方を受験しなかった場合は、出願資格を有しない。
	理学療法学科	前期日程	国語	『国語』	【必須】
			数学	『数学Ⅰ，数学A』『数学Ⅱ，数学B，数学C』	【２科目必須】
			理科	『物理』『化学』『生物』から２科目	【２科目選択】
			外国語	『英語（リーディング及びリスニング）』	【必須】 リーディング又はリスニングのいずれか一方を受験しなかった場合は、出願資格を有しない。
		後期日程	国語	『国語』	【必須】
			数学	『数学Ⅰ，数学A』『数学Ⅱ，数学B，数学C』	【２科目必須】
			理科	『物理』『化学』『生物』から２科目	【２科目選択】
			外国語	『英語（リーディング及びリスニング）』	【必須】 リーディング又はリスニングのいずれか一方を受験しなかった場合は、出願資格を有しない。

一般選抜の実施教科・科目等

個別学力検査等			配点									
教科名	科目名等	2段階選抜	試験の区分	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	配点合計
その他	小論文 面接	－	大学入学 共通テスト	100	100		100	100	注１ 200			600
			個別学力検査							100	100	200
			計	100	100		100	100	200	100	100	800
その他	面接	－	大学入学 共通テスト	100			100	100	注２ 100			400
			個別学力検査								注３ 200	200
			計	100			100	100	100		200	600
その他	小論文 面接	－	大学入学 共通テスト	200			200	200	注１ 200			800
			個別学力検査							150	50	200
			計	200			200	200	200	150	50	1000
その他	面接	－	大学入学 共通テスト	200			200	200	注１ 200			800
			個別学力検査								注３ 200	200
			計	200			200	200	200		200	1000

【配点等】欄

注１　リーディングは100点満点を160点満点に換算、リスニングは100点満点を40点満点に換算し、合計200点満点とする。

注２　リーディングは100点満点を80点満点に換算、リスニングは100点満点を20点満点に換算し、合計100点満点とする。

注３　「面接」内容は、集団討論および個別面接とする。集団討論は、まとめ文（討論の内容を要約し、討論を通して感じたことや考えをまとめるもの）作成を含む。

学部・学科・選抜区分			大学入学共通テスト		
			教科	出題科目	科目選択方法等
健康科学部	社会福祉学科	前期日程	国語	『国語』	【必須】
			地理歴史・公民	『地理総合，地理探究』『歴史総合，日本史探究』『歴史総合，世界史探究』『地理総合／歴史総合／公共』から1科目 『公共，倫理』『公共，政治・経済』『地理総合／歴史総合／公共(再掲)』から1科目	【２科目選択】 ただし、『地理総合／歴史総合／公共』は３出題範囲から選択解答すること。
			数学	『数学Ⅰ，数学A』 『数学Ⅱ，数学B，数学C』 から１科目	【１科目選択】 左記から２科目受験した場合は、得点の高い科目を合否判定に用いる。
			外国語	『英語（リーディング及びリスニング)』	【必須】 リーディング又はリスニングのいずれか一方を受験しなかった場合は、出願資格を有しない。
		後期日程	国語	『国語』	【必須】
			地理歴史・公民	『地理総合，地理探究』『歴史総合，日本史探究』『歴史総合，世界史探究』『公共，倫理』『公共，政治・経済』『地理総合／歴史総合／公共』から1科目	【１科目選択】 左記から２科目受験した場合は、得点の高い科目を合否判定に用いる。 『地理総合／歴史総合／公共』は３出題範囲から選択解答すること。
			数学	『数学Ⅰ，数学A』 『数学Ⅱ，数学B，数学C』 から１科目	【１科目選択】 左記から２科目受験した場合は、得点の高い科目を合否判定に用いる。
			外国語	『英語（リーディング及びリスニング)』	【必須】 リーディング又はリスニングのいずれか一方を受験しなかった場合は、出願資格を有しない。
	栄養学科	前期日程	国語	『国語』	【必須】
			数学	『数学Ⅰ，数学A』『数学Ⅱ，数学B，数学C』	【２科目必須】
			理科	『物理』『化学』『生物』から２科目	【２科目選択】
			外国語	『英語（リーディング及びリスニング)』	【必須】 リーディング又はリスニングのいずれか一方を受験しなかった場合は、出願資格を有しない。
		後期日程	数学	『数学Ⅰ，数学A』『数学Ⅱ，数学B，数学C』	【２科目必須】
			理科	『化学』『生物』から１科目	【１科目選択】 左記から２科目受験した場合は、得点の高い科目を合否判定に用いる。
			外国語	『英語（リーディング及びリスニング)』	【必須】 リーディング又はリスニングのいずれか一方を受験しなかった場合は、出願資格を有しない。

個別学力検査等			配点									
教科名	科目名等	2段階選抜	試験の区分	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	配点合計
その他	小論文 面接	ー	大学入学 共通テスト	100	100	100	100		注１ 200			600
			個別学力検査							250	50	300
			計	100	100	100	100		200	250	50	900
その他	面接	ー	大学入学 共通テスト	100	100		100		注２ 100			400
			個別学力検査								注３ 200	200
			計	100	100		100		100		200	600
その他	小論文 面接	ー	大学入学 共通テスト	200			200	200	注１ 200			800
			個別学力検査							150	50	200
			計	200			200	200	200	150	50	1000
その他	面接	ー	大学入学 共通テスト				200	200	注１ 200			600
			個別学力検査								注３ 200	200
			計				200	200	200		200	800

【配点等】欄

注１　リーディングは100点満点を160点満点に換算、リスニングは100点満点を40点満点に換算し、合計200点満点とする。

注２　リーディングは100点満点を80点満点に換算、リスニングは100点満点を20点満点に換算し、合計100点満点とする。

注３　「面接」内容は、集団討論および個別面接とする。集団討論は、まとめ文（討論の内容を要約し、討論を通じて感じたことや考えをまとめるもの）作成を含む。

Ⅲ 学校推薦型選抜

○ 出願資格

次ページ以降を参照してください。学校推薦型選抜における「高等学校等」とは、高等学校、中等教育学校、高等部を置く特別支援学校、文部科学大臣が指定した在外教育施設及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を含みます。

○ 出願上の注意

⑴ 大学入学共通テストの受験を要しません。

⑵ 出願書類等が事実と異なる場合及び出願資格の要件を満たさないことが判明した場合は、入学後であっても入学の許可を取り消します。

⑶ 他の国公立大学（分離分割方式を採用していない公立大学を除く）の学校推薦型選抜の合格者は、当該大学の入学辞退の許可を得た場合を除き、本学を受験しても合格者になりません（許可を得ず入学手続きを行った事実が判明した場合は、本学の入学許可を取り消します)。

⑷ 県内者は、青森県内の高等学校等を令和８年３月に卒業見込みの者、又は青森県外の高等学校等を令和８年３月に卒業見込みの者で、本人又はその配偶者若しくは一親等の親族が出願期間の最終日の１年前から引き続き青森県内に住所を有する者をいいます。

また、県外者は、青森県外の高等学校等を令和８年３月に卒業見込みの者で、上記県内者を除いた者をいいます。

⑸ 各校からの推薦人数は制限を設けません。

⑹ 学校推薦型選抜において、一般枠と地域定着枠（キャリア形成支援枠）の併願はできません。

⑺ 地域定着枠（キャリア形成支援枠）について

① 地域定着枠（キャリア形成支援枠）で不合格となった者は、学校推薦型選抜（一般枠／県内者）に組み入れて合否判定します。その際、提出された確約書は有効性を失います。

② 地域定着枠（キャリア形成支援枠）で不合格となった場合は、プレゼンテーションの得点を除いた総合点を学校推薦型選抜（一般枠／県内者）の合否判定に使用します。

③ 入学後に地域定着枠（キャリア形成支援枠）の募集人員に対して減員が生じた場合は、①により合格して入学した者を対象として、選考を経て地域定着枠（キャリア形成支援枠）に組み入れることがあります。

○ 選抜方法

次ページ以降を参照してください。

○ 試験会場

青森県立保健大学（青森市大字浜館字間瀬58－１）

令和８年度学校推薦型選抜（一般枠）

<table>
<tr><td>実施学部
・学科名</td><td colspan="4">健康科学部</td></tr>
<tr><td></td><td>看護学科</td><td>理学療法学科</td><td>社会福祉学科</td><td>栄養学科</td></tr>
<tr><td>募集人員</td><td>43名（うち県外者７名）</td><td>12名（うち県外者３名）</td><td>18名（うち県外者３名）</td><td>８名（うち県外者２名）</td></tr>
<tr><td>出願資格</td><td colspan="4">次の各号のいずれにも該当し、高等学校等の長が責任を持って推薦できる者とする。
⑴　高等学校等を令和８年３月卒業見込みの者（学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第104条第３項の規定により、学年の途中において、又は学期の区分に従い、高等学校の卒業を認められる者を含む）
⑵　合格した場合には、必ず入学することを確約できる者
⑶　調査書の「全体の学習成績の状況」が4.0以上である者</td></tr>
<tr><td>選抜方法等</td><td colspan="4">以下の内容を総合して行う。
①　小論文
看護学科：課題文は英文で出題する。
理学療法学科：課題文は英文で出題する場合がある。
また、簡単な計算を必要とする問題を出題する場合がある。
社会福祉学科：課題文は日本語で出題する。
栄養学科：基礎的な英語力や理科的思考力を問う問題を出題する場合がある。
②　志望理由書
③　作文
高校での学びや体験を通し、学力の３要素のうち「主体性・多様性・協働性」について学んだ内容を振り返るための作文を課す。テーマは試験当日に示す。作文の内容は面接で問われることがある。
④　面接
⑤　調査書</td></tr>
<tr><td>配点</td><td colspan="4"><table><tr><th>学科</th><th>小論文</th><th>作文</th><th>面接</th><th>総合点</th></tr><tr><td>看護学科</td><td>100</td><td>30</td><td>70</td><td>200</td></tr><tr><td>理学療法学科</td><td>100</td><td>30</td><td>70</td><td>200</td></tr><tr><td>社会福祉学科</td><td>100</td><td>30</td><td>70</td><td>200</td></tr><tr><td>栄養学科</td><td>100</td><td>30</td><td>70</td><td>200</td></tr></table></td></tr>
<tr><td>出願期間</td><td colspan="4">令和７年11月４日（火）～令和７年11月10日（月）</td></tr>
<tr><td>選抜期日</td><td colspan="4">令和７年11月29日（土）</td></tr>
<tr><td>合格発表日</td><td colspan="4">令和７年12月９日（火）</td></tr>
<tr><td>備考</td><td colspan="4">上記は変更となる場合があります。学生募集要項を必ず確認してください。</td></tr>
</table>

令和８年度学校推薦型選抜（地域定着枠（キャリア形成支援枠））

<table>
<tr><td>実施学部・学科名</td><td>健康科学部
看護学科</td></tr>
<tr><td>募　集　人　員</td><td>５名</td></tr>
<tr><td>出　願　資　格</td><td>次の各号のいずれにも該当し、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者とする。
⑴　高等学校等を令和８年３月卒業見込みの者（学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第104条第３項の規定により、学年の途中において、又は学期の区分に従い、高等学校の卒業を認められる者を含む）
⑵　合格した場合には、必ず入学することを確約できる者
⑶　調査書の「全体の学習成績の状況」が4.0以上である者
⑷　本学ホームページに掲載する「地域定着枠（キャリア形成支援枠）説明動画」を視聴し、正確に理解した上で、「地域定着枠（キャリア形成支援枠）理解度チェックシート」を提出する者
⑸　将来、青森県内の看護職として従事しようとする強い意志を持ち、入学後に、本人の意向を確認し、作成される「キャリアサポートプログラム」に参加し、卒業後、一定期間、同プログラムに定める医療機関等において看護職として従事することを出願時に確約書として提出できる者</td></tr>
<tr><td>選　抜　方　法　等</td><td>以下の内容を総合して行う。
①　小論文
課題文は英文で出題する。
②　志望理由書
③　作文
高校での学びや体験を通し、学力の３要素のうち「主体性・多様性・協働性」について学んだ内容を振り返るための作文を課す。テーマは試験当日に示す。作文の内容は面接で問われることがある。
④　面接
⑤　プレゼンテーション
「居住している市町村はどんなところか」をテーマに５分間のプレゼンテーションをした後に、質疑応答を行う。また、提出された「地域定着枠（キャリア形成支援枠）理解度チェックシート」をもとに、地域定着枠（キャリア形成支援枠）についての理解度を確認する。
⑥　調査書</td></tr>
<tr><td>配　　点</td><td><table><tr><th>学　科</th><th>小論文</th><th>作　文</th><th>面　接</th><th>プレゼンテーション</th><th>総合点</th></tr><tr><td>看護学科</td><td>100</td><td>30</td><td>70</td><td>50※</td><td>250</td></tr></table>※地域への理解・地域貢献への意欲等を含む。</td></tr>
<tr><td>出　願　期　間</td><td>令和７年11月４日（火）～令和７年11月10日（月）</td></tr>
<tr><td>選　抜　期　日</td><td>令和７年11月29日（土）</td></tr>
<tr><td>合　格　発　表　日</td><td>令和７年12月９日（火）</td></tr>
<tr><td>備　　考</td><td>１　本学看護学科では、青森県内で活躍する看護師等医療従事者の育成を大きな使命の一つとしており、看護学への学習意欲が高く、将来、青森県内で看護職として従事しようとする強い意志を持つ学生の入学を期待している。
２　地域定着枠（キャリア形成支援枠）は、本学と地域の病院等が、在学中から就職後も、連携・協力･支援して、これからの地域に求められる看護職を育成することを目的としている。具体的には、地域の中核病院等が作成した「キャリアサポートプログラム」に基づき、卒業後、一定期間（概ね５年から９年間）、青森県内の急性期の病院（中核病院、その他の急性期病院）を拠点に、回復期の中小病院、慢性期・在宅医療の診療所等をローテート勤務する。ローテート勤務後は、拠点の急性期の病院に戻り、ローテート勤務で得た経験や知識を活かし、地域で活躍する看護職として勤務する。
３　地域定着枠（キャリア形成支援枠）説明動画のほか地域定着枠の詳細については、本学ホームページを参照すること。
４　上記は変更となる場合があります。学生募集要項を必ず確認してください。</td></tr>
</table>

Ⅳ 社会人・学士選抜

○ 出願上の注意

⑴　大学入学共通テストの受験を要しません。

⑵　出願書類等が事実と異なる場合及び出願資格の要件を満たさないことが判明した場合は、入学後であっても入学の許可を取り消します。

⑶　判定の結果、基準に満たないと認められる場合は、合格者を募集人員よりも減ずる場合があります。

⑷　個人面接の得点が基準に満たない場合には、不合格とする場合があります。

○ 試験会場

青森県立保健大学（青森市大字浜館字間瀬58－１）

令和８年度社会人・学士選抜

<table>
<tr><td rowspan="2">実施学部・学科名</td><td colspan="3">健　康　科　学　部</td></tr>
<tr><td>看　護　学　科</td><td>理学療法学科</td><td>社会福祉学科</td></tr>
<tr><td>募　集　人　員</td><td>２名</td><td>１名</td><td>１名</td></tr>
<tr><td>出　願　資　格</td><td colspan="3">次の各号のいずれかに該当する者。
⑴　令和８年３月31日までに満21歳に達し、社会人経験を３年以上有する者で、次のいずれかに該当する者。
なお、社会人経験には家事従事期間を含むが、夜間、定時制、通信制以外の学校（大学、短期大学、専門学校等昼間課程）に在籍していた期間は含めない。
①　高等学校を卒業した者（高専３年修了者含む）
②　通常の課程による12年の学校教育を修了した者
③　学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
⑵　大学を卒業した者及び令和８年３月までに卒業見込みの者
⑶　学校教育法第104条第７項の規定により学士の学位を授与された者及び令和８年３月までに学士の学位を授与される見込みの者</td></tr>
<tr><td>選　抜　方　法　等</td><td colspan="3">総合問題（高等学校で得た基礎学力に基づき、英文読解力、論理的思考能力、表現力、自然科学の知識等を総合的に評価する出題を行う）及び面接の結果を総合的に判定して行う。</td></tr>
<tr><td>配　点</td><td colspan="3"><table><tr><th>学　科</th><th>総合問題</th><th>面　接</th><th>総合点</th></tr><tr><td>看護学科</td><td>100</td><td>100</td><td>200</td></tr><tr><td>理学療法学科</td><td>100</td><td>100</td><td>200</td></tr><tr><td>社会福祉学科</td><td>100</td><td>100</td><td>200</td></tr></table></td></tr>
<tr><td>出　願　期　間</td><td colspan="3">令和７年９月４日（木）～令和７年９月９日（火）</td></tr>
<tr><td>選　抜　期　日</td><td colspan="3">令和７年９月27日（土）</td></tr>
<tr><td>合　格　発　表　日</td><td colspan="3">令和７年10月３日（金）</td></tr>
<tr><td>備　考</td><td colspan="3">上記は変更となる場合があります。学生募集要項を必ず確認してください。</td></tr>
</table>

Ⅴ 編入学者選抜

○編入年次及び在学すべき年数

編入時期は令和８年４月とし、編入年次及び在学すべき年数は次のとおりです。

学　　科	編 入 年 次	在学すべき年数
社会福祉学科	２年次	３年
栄 養 学 科	２年次	３年

注）看護学科・理学療法学科は、令和２年４月から学生募集を停止しました。

○出願資格

次ページを参照してください。

○出願上の注意

⑴　出願書類等が事実と異なる場合及び出願資格の要件を満たさないことが判明した場合は、入学後であっても入学の許可を取り消します。

⑵　判定の結果、基準に満たないと認められる場合には、合格者を募集人員よりも減ずる場合があります。

⑶　個人面接の得点が基準に満たない場合には、不合格とすることがあります。

○配点

学　科	総合問題	面　接	総合点
社会福祉学科	100	100	200
栄養学科	100	100	200

○試験会場

青森県立保健大学（青森市大字浜館字間瀬58－１）

令和８年度編入学者選抜

実施学部・学科名	健康科学部	
	社会福祉学科	栄養学科
募集人員	４名	３名
出願資格	志望学科ごとに次の要件に該当する者。在学していた学部・学科・専攻は問わない。 ⑴　社会福祉学科 ①　学士の学位を有する者、又は令和８年３月までに学士の学位を授与される見込みの者 ②　短期大学又は高等専門学校を卒業した者、又は令和８年３月に卒業見込みの者 ③　専修学校の専門課程（修業年限が２年以上で、かつ課程の修了に必要な総授業時間数が、1,700時間以上のものに限る。）を修了した者、又は令和８年３月に修了見込みの者 ④　大学に２年以上在学し、62単位以上修得した者、又は令和８年３月にこれに該当する見込みのある者 ⑵　栄養学科 ①　学士の学位を有する者、又は令和８年３月までに学士の学位を授与される見込みの者 ②　短期大学・高等専門学校を卒業した者、又は令和８年３月に卒業見込みの者	
選抜方法	個別学力検査等の成績（総合問題、面接）、志望理由書、成績証明書の内容を総合して行う。 社会福祉学科：短期大学・高等専門学校での学習を含めた基礎学力に基づき、論理的思考能力、表現力、英文読解力を総合的に評価する。 栄養学科：生物、化学の知識、理解力を基礎として、短期大学・高等専門学校等での学習を含めた基礎学力に基づき、英語、国語の読解力、論理的思考能力、表現力等を総合的に評価する。	
出願期間	令和７年９月４日（木）～令和７年９月９日（火）	
選抜期日	令和７年９月27日（土）	
合格発表日	令和７年10月３日（金）	
備考	上記は変更となる場合があります。学生募集要項を必ず確認してください。	

Ⅵ 留意事項等

○ 身体に障害等を有する入学志願者の事前相談について

本学に入学を志願する者で身体に障害等（学校教育法施行令第22条の３に定める程度）を有する者は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがあるので、出願の前に青森県立保健大学教務学生課まで連絡し、相談してください。

なお、詳細については後日発表する学生募集要項を参照してください。

○ 学校教育法施行規則第150条第７号の規定に基づく大学入学資格審査について

学校教育法施行規則第150条第７号に基づく大学入学審査申請期間は次のとおりとします。

選抜方法	大学入学資格審査申請期間	審査結果通知予定時期
社会人・学士選抜	令和７年７月18日㈮～７月25日㈮	令和７年８月上旬
一般選抜（前期日程・後期日程）	令和７年12月10日㈬～12月22日㈪	令和８年１月上旬

○ 調査書が提出できない場合の取扱い

廃校、被災その他の事情により出身学校長の調査書が得られない者については、出願開始日の概ね１か月前までに相談を受け付けます。

なお、この場合の取り扱いは、原則として次のとおりとします。

① 卒業証明書､成績通信簿その他入学志願者が提出できる書類をもって調査書に代える。

② 入学志願者本人の被災により、上記書類も整えられない場合は、出身学校を所管する教育委員会、知事又は出身学校長が作成した証明書をもって調査書に代える。

○ 初年度納付金

・入　学　料　　県内者225,600円、県外者338,400円

・授　業　料　　年　額535,800円（５月、10月に半額ずつ納付）

・学外実習負担金

看　護　学　科	31,000円	社会福祉学科	14,000円
理学療法学科	32,000円	栄　養　学　科	6,000円

（実習に伴う交通費、ユニフォーム代、宿泊費等の費用は、別途必要です。）

上記は令和８年度の予定額であり、変更する場合があります。変更後の金額は学生募集要項でお知らせします。

また、年度の途中で授業料等の改訂があった場合は、改訂後の額が適用となります。

このほか、後援会費（４年分50,000円）、同窓会費（終身会費10,000円）、傷害・賠償保険料等を徴収しています。

○ 個人情報の取り扱い

⑴　利用目的

志願者から提出いただいた個人情報は、入学者選抜のほか、次の範囲で利用させていただきます。

①　入学者の学籍管理及び学生生活支援に関すること。

②　入学者選抜の改善のための調査・研究に関すること。

③　その他、教育・研究に関すること。

⑵　第三者への提供

上記⑴の各業務での利用にあたっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者において行うことがあり、その場合、当該業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。

⑶　国公立大学間の情報提供

国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、高等学校等コード及び大学入学共通テストの受験番号に限って、合否及び入学手続き等に関する個人情報を独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に提供します。

○ 学生募集要項の請求時期及び方法

入学者選抜に関する細目を記載した学生募集要項及び出願に必要な書類等は、下記に示した時期に本学ホームページで公開する予定です。

青森県立保健大学ホームページ　https://www.auhw.ac.jp/boshu/exam/shiryou

種　　別	公　開　時　期
社会人・学士選抜、編入学者選抜	令和７年６月下旬
学校推薦型選抜	令和７年８月下旬
一般選抜（前期日程・後期日程）	令和７年10月下旬

Ⅶ 大学までの交通案内

○ 鉄　道

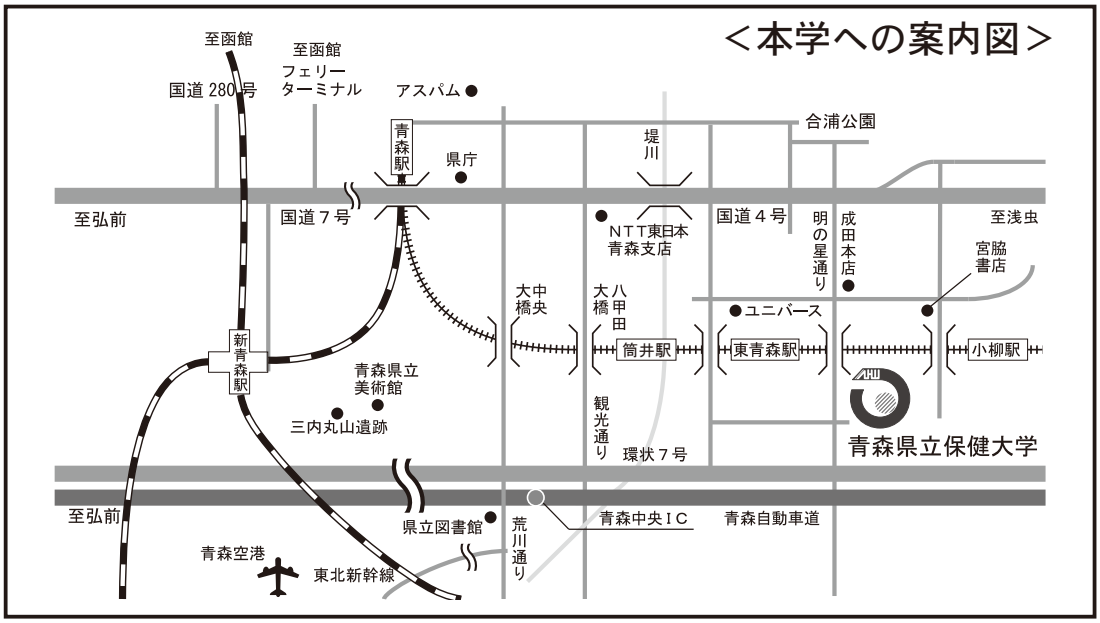
新青森駅からJR奥羽本線で青森駅を経由し、青い森鉄道八戸方面行きで東青森駅で下車。大学まで徒歩10分（約１km）。※最寄り駅は、弘前方面からは東青森駅、八戸方面からは小柳駅。

○ バス（青森市営バス）

新青森駅南口から東部営業所方面行きで青森駅前バス停で下車（約15分）。
青森駅前バス停から明の星通り線で県立大学前バス停で下車（約20分）。

○ 車・タクシー

青森駅から約15分、新青森駅から約20分
青森自動車道（青森中央IC）から約15分
青森空港から約30分



○ 問い合わせ先

青森県立保健大学　教務学生課　入試担当
〒030-8505　青森市大字浜館字間瀬58－１
電　話　017－765－2061（直通）
ＦＡＸ　017－765－2188

〈参考１〉選抜方法とアドミッション・ポリシーの対応表

◯ 評価の視点

保健、医療及び福祉の専門職として活躍できる専門性を育み、互いの専門性を尊重しながら連携、協調を図り、ヒューマンケアを実践統合できる人材育成を目指し、一般選抜に加えて、学校推薦型選抜、社会人・学士選抜等の様々な入試方法を採用しています。各入試における評価視点は以下のとおりです。

○看護学科

（◯＝該当する項目、◎＝該当するもののうち特に重視する項目）

入試区分		選抜方法	評価視点			
			1）知識・技能	2）思考力・判断力・表現力等の能力	3）主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	4）意欲、専門分野への興味・関心
社会人・学士選抜		総合問題	◎	○		
		志望理由書				○
		成績証明書	○			
		面接		○	○	◎
学校推薦型選抜	一般枠	志望理由書				○
		小論文	○	◎		○
		作文		○	◎	
		面接		○	○	◎
		調査書	○		○	
	地域定着枠	志望理由書				○
		小論文	○	◎		
		作文		○	◎	
		面接		○	○	◎
		プレゼンテーション	○	○	○	◎（※）
		調査書	○		○	
一般選抜	前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
		小論文	○	◎		○
		面接		○	○	◎
		調査書	○		○	
	後期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
		集団討論		○	◎	○
		まとめ文		○		
		個別面接		○	○	◎
		調査書	○		○	

（※）地域への理解・愛着も含む。

○理学療法学科

（◯＝該当する項目、◎＝該当するもののうち特に重視する項目）

入試区分		選抜方法	評価視点			
			1）知識・技能	2）思考力・判断力・表現力等の能力	3）主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	4）意欲、専門分野への興味・関心
社会人・学士選抜		総合問題	◎	○		
		志望理由書				○
		成績証明書	○			
		面接		○	○	◎
学校推薦型選抜	一般枠	志望理由書				○
		小論文	○	◎		○
		作文		○	◎	
		面接		○	○	◎
		調査書	○		○	
一般選抜	前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
		小論文	○	◎		○
		面接		○	○	◎
		調査書	○		○	
	後期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
		集団討論		○	◎	○
		まとめ文		○		
		個別面接		○	○	◎
		調査書	○		○	

○社会福祉学科
（○＝該当する項目、◎＝該当するもののうち特に重視する項目）

入試区分		選抜方法	評価視点			
			1）知識・技能	2）思考力・判断力・表現力等の能力	3）主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	4）意欲、専門分野への興味・関心
社会人・学士選抜		総合問題	◎	○		
		志望理由書				○
		成績証明書	○			
		面接		○	○	◎
学校推薦型選抜	一般枠	志望理由書				○
		小論文	○	◎		○
		作文		○	◎	
		面接		○	○	◎
		調査書	○		○	
一般選抜	前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
		小論文	○	◎		○
		面接		○	○	◎
		調査書	○		○	
	後期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
		集団討論		○	◎	○
		まとめ文		○		
		個別面接		○	○	◎
		調査書	○		○	

入試区分	選抜方法	評価視点			
		1）知識・技能	2）思考力・判断力・表現力等の能力	3）主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	4）意欲、専門分野への興味・関心
編入学	総合問題	◎	○		
	志望理由書				○
	成績証明書	○			
	面接		○	○	◎

○栄養学科
（○＝該当する項目、◎＝該当するもののうち特に重視する項目）

入試区分		選抜方法	評価視点			
			1）知識・技能	2）思考力・判断力・表現力等の能力	3）主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	4）意欲、専門分野への興味・関心
学校推薦型選抜	一般枠	志望理由書				○
		小論文	○	◎		○
		作文		○	◎	
		面接		○	○	◎
		調査書	○		○	
一般選抜	前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
		小論文	○	◎		○
		面接		○	○	◎
		調査書	○		○	
	後期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
		集団討論		○	◎	○
		まとめ文		○		
		個別面接		○	○	◎
		調査書	○		○	

入試区分	選抜方法	評価視点			
		1）知識・技能	2）思考力・判断力・表現力等の能力	3）主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	4）意欲、専門分野への興味・関心
編入学	総合問題	◎	○		○
	志望理由書				○
	成績証明書	○			
	面接		○	○	◎

〈参考２〉令和７年度入学者選抜結果

◆　選抜状況

【看護学科】　　**健康科学部**　単位：名

選抜区分			募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	うち追加合格者数	入学者数
学校推薦型選抜	一般枠	県内者	36	54	54	37	0	37
		県外者	7	14	14	7	0	7
	地域定着枠（県内者のみ）		5	16	16	5	0	5
社会人・学士選抜			2	0	0	0	0	0
一般選抜	前期日程		47	136	111	54	0	53
	後期日程		8	142	38	9	0	8
計			105	362	233	112	0	110

【理学療法学科】

選抜区分			募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	うち追加合格者数	入学者数
学校推薦型選抜	一般枠	県内者	9	24	24	9	0	9
		県外者	3	13	13	3	0	3
社会人・学士選抜			1	0	0	0	0	0
一般選抜	前期日程		15	32	26	18	0	16
	後期日程		3	34	6	5	0	5
計			31	103	69	35	0	33

【社会福祉学科】

選抜区分			募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	うち追加合格者数	入学者数
学校推薦型選抜	一般枠	県内者	15	26	26	17	0	17
		県外者	3	5	5	4	0	4
社会人・学士選抜			1	0	0	2	0	2
一般選抜	前期日程		25	31	28	27	0	25
	後期日程		6	56	12	8	0	6
計			50	118	71	56	0	54

【栄養学科】

選抜区分			募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	うち追加合格者数	入学者数
学校推薦型選抜	一般枠	県内者	6	22	22	7	0	7
		県外者	2	7	7	2	0	2
一般選抜	前期日程		19	27	27	21	0	21
	後期日程		3	17	3	3	0	2
計			30	73	59	33	0	32

◆　入学者の内訳

単位：名

区　　分	入学者数	県内外者の内訳		男女の内訳		現役･浪人･社会人の内訳	
		県内者	県外者	男　性	女　性	現　役	浪人･社会人
看護学科	110	67	43	9	101	109	1
理学療法学科	33	15	18	19	14	32	1
社会福祉学科	52	35	17	6	46	52	0
栄養学科	32	19	13	4	28	31	1
計	227	136	91	38	189	224	3

◆　都道府県別志願・合格状況等

単位：名

都道府県等		志願者数	合格者数	入学者数
	北海道	57	20	20
東北地方	青森県	358	135	134
	岩手県	65	30	29
	宮城県	29	6	6
	秋田県	75	20	18
	山形県	30	8	7
	福島県	5	2	2
関東地方	茨城県	7	4	3
	栃木県	5	1	1
	群馬県	2	0	0
	東京都	1	0	0
	神奈川県	1	1	1
中部地方	新潟県	7	2	2
	岐阜県	1	1	0
	長野県	3	1	1
	静岡県	1	1	1
	愛知県	1	1	0
近畿地方	滋賀県	1	0	0
	京都府	1	1	1
	大阪府	4	1	0
	兵庫県	1	0	0
四国	愛媛県	1	1	1
合　　計		656	236	227

※１　高校等所在地別によるため、入学者の内訳と異なることがある。

※２　志願者のいない都道府県は除いている。

青森県立保健大学

Aomori University of Health and Welfare

〒030-8505 青森県青森市大字浜館字間瀬58-1
Tel：017-765-2061（教務学生課）Fax：017-765-2188
E-mail:nyushi@ms.auhw.ac.jp
URL:https://www.auhw.ac.jp/

再生紙を使用しています